

科目名	哲学・倫理学	英文表記	Philosophy and Ethics	平成24年3月26日					
科目コード	6004								
教員名:青木久美 技術職員名:					作成				
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全学科		専2	選択	履修	2単位	講義	後期		
科目目標	西洋における世界観の変遷、東洋思想と西洋思想の違いなどについて説明できるようになる。「善く生きる」とはということかについて考える。自分の生き方や人生の意味について考える。								
総合評価	ディスカッションへの参加30%、レポート30%、発表(プレゼンテーション)40%								
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法				
	①	西洋における世界観の変遷、東洋思想と西洋思想の違い、東洋思想と西洋思想の融合などについて説明できるようになる。(機械A-1、情報A-1、メディアC-1、生物B-2)				⇒ 課題(レポート)、発表によって評価する。			
	②	「善く生きる」とはということかについて考える。(機械A-1、情報A-1、メディアC-1、生物B-2)				⇒ ディスカッションへの参加度とその内容(自分の意見を述べているかどうか)によって評価する。			
	③	自分の生き方や人生の意味について考える。(機械A-1、情報A-1、メディアC-1、生物B-2)				⇒ 課題(自分史)、ディスカッションへの参加度によって評価する。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
				◎	JABEEプログラム教育目標	A-1	A-1	C-1	B-2
授業概要、方針、履修上の注意	毎回、課題を課します。 学期の終わりには自分の興味に沿ったテーマでプレゼンテーションをしてもらいます。 自分の生き方をみつめるために、自分史を書いてシェアしていただきます。								
教科書・教材	「哲学の謎」野矢茂樹著(講談社現代新書)								
授 業 計 画									
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				自学自習 (予習・復習)内容		
1		2							
2		2							
3		2							

4		2		
5		2		
6		2		
7		2		
8		2		
9		2		
10		2		
11		2		
12		2		
13		2		
14		2		
15		2		
期末				
1	イントロダクション	2	授業の進め方の説明。	
2	哲学	2	意識とは何か。無意識とは何か。	課題、討論に備える、発表準備
3	心理学	2	精神分析とは何か。	課題、討論に備える、発表準備
4	哲学	2	宗教的世界観。	課題、討論に備える、発表準備
5	哲学	2	「我思うゆえに我あり」とは。	課題、討論に備える、発表準備
6	哲学	2	モダニズムとその問題。主観と客観、心と身体。	課題、討論に備える、発表準備
7	哲学	2	ポストモダニズムとその問題。	課題、討論に備える、発表準備
8	哲学・倫理学	2	他者について。	課題、討論に備える、発表準備
9	哲学・倫理学	2	自由と規範について。	課題、討論に備える、発表準備
10	哲学	2	パラダイム戦争。	課題、討論に備える、発表準備
11	哲学	2	西田幾多郎の思想。	課題、討論に備える、発表準備
12	哲学・心理学	2	仏教と心理療法。ユタ。	課題、討論に備える、発表準備
13	発表	2	自分史の発表(グループディスカッション)。他人の話聞く。	課題、討論に備える、発表準備
14	心理学	2	インクワイアリー。	課題、討論に備える、発表準備
15	発表	2	プレゼンテーション。	課題、討論に備える、発表準備
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
① 課題に沿ったレポートを作成する。				30時間
② 課題発表(テーマに沿った課題について調べ、発表資料を作り発表する。				10時間
③ 授業中の討論に備える。				20時間
備考欄				
この科目はJABEE対応科目である。				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)